

社協だより

社会福祉法人
宇陀市社会福祉協議会



災害時における ボランティア活動に関する協定を締結しました

令和2年2月26日、本会と宇陀市との間で、災害時におけるボランティア活動に関する協定書の調印式を行いました。調印式では、宇陀市危機管理課から「有事の際、市外・県内からのボランティアの受け入れを円滑に行うため、社会福祉協議会にその窓口を担っていただき、市民の皆様への安心と安全を確保するための協定です」と協定締結の趣旨説明がありました。つづいて、高見市長が「風水害や南海トラフと地震のリスクが高まる中、協定は市民の安心安全につながる」と挨拶されました。本会喜多会長は「有事にはその任務を遂行すべく活動に精励するとともに、日常の安全や防災にも尽力していきたい」と応えました。今後は、奈良県社会福祉協議会にもご協力いただき、宇陀市と協力して具体的なマニュアルづくりやそれに基づく訓練をするなど有事に備えることとしますので、市民の皆様方のご理解とご協力をお願いします。

主な内容

- | | | | |
|---|--|---|--------------------------|
| 2 | 生活支援サポーター（榛原地区まちづくり協議会）
「やさしい手話教室」（入門課程）受講者募集 | 4 | 令和2年度 事業計画 |
| 3 | 共同募金（学校募金）寄付をいただきました
令和2年度 当初予算 | 6 | 相談日のお知らせ
リサイクル情報・善意銀行 |

「生活支援サポート」はじまりました

榛原地区まちづくり協議会



平成 29 年に東榛原まちづくり協議会の協力で始まった、ゴミ出しや電球交換、掃除、簡単な大作業などの、ちょっとした家事を、30 分 500 円のワンコインでお手伝いする生活支援サポート事業が、今年度より榛原地区まちづくり協議会でも始まりました。

家事のお手伝いをするのは、昨年 12 月から今年 1 月まで開講された「生活支援サポーター養成講座」を修了したボランティアです。困ったときに、ご近所同士が「お互いさま」で支え合う関係づくりを目指します。

事業の詳細については、社会福祉協議会までお問い合わせください。

TEL : 0745-84-4116、IPTTEL : 0745-88-9202



「やさしい手話教室」(入門課程)受講者募集

耳の不自由な方との交流やボランティア活動をするために、簡単な挨拶や自己紹介ができるよう楽しく手話を学んでみませんか。初めての方、大歓迎です。

日時	令和2年6月12日～令和2年11月27日までの毎週金曜日 全23講座(8月14日は休み) 午後7時30分～午後9時00分
場所	榛原総合センター
対象	次の全ての条件に該当する方 ①宇陀市内在住・在勤・在学の方。 ②原則として、全ての課程(23講座)を受講できる方。
定員	20名(先着順)
費用	テキスト代 3,300円(講座受講料は無料)
申し込み	5月29日(金)までに宇陀市社会福祉協議会へ申し込んでください。 TEL : 0745-84-4116 IPTTEL : 0745-88-9202 (申込者が少ない場合は、今年度の講座を中止する場合があります。)
その他	全講座のうち8割以上出席された方に修了証をお渡しします。 ※新型コロナウイルスの影響により、開催日程などを変更する場合があります。

人事異動を行いました ※〔 〕は旧任

■新規採用 4/1 付

- ▷療育教室所長 辻本春美
- ▷保育士 中西祐子

■退職 3/31 付

- ▷鴻池通子〔事務局次長〕
- ▷下田史絵〔保育士〕





共同募金(学校募金)寄附金をいただきました

榛原東小学校のみなさんが、学校で募金活動をしてくださいました。

また、榛原小学校では友情年賀カードの収益金の一部を届けてくださいました。

いただきました寄付金は、市内の地域福祉活動に役立てられます。本当にありがとうございました。



榛原東小学校

令和2年度 当初予算 をお知らせします

収入

単位：円

区 分	予 算 額
会費収入	10,000
寄附金収入	49,000
経常経費補助金収入	57,570,000
市補助金	44,533,000
市負担金	8,496,000
県社協補助金	60,000
共同募金配分金	4,481,000
受託金収入	33,392,000
市受託金	33,200,000
県社協受託金	192,000
事業収入	1,000,000
利用料	1,000,000
その他の収入	12,000
積立資産取崩収入	1,800,000
合 計	93,833,000

支出

単位：円

区 分	予 算 額
人件費支出	69,561,000
事業費支出	8,717,000
日常生活自立支援	60,000
生活福祉資金	132,000
地域福祉活動推進	2,906,000
いきいきサロン	466,000
らくらくバス運行	2,584,000
生活支援体制整備	140,000
家族介護教室・介護者交流	78,000
手話奉仕員養成	295,000
聞こえのサポーター養成	130,000
高齢者等サポート隊	39,000
成年後見	312,000
ウェルネスシニア健康学校	206,000
善意銀行	50,000
家計相談支援	350,000
療育教室支援	658,000
ライフサポート	157,000
ワンコイン生活支援	154,000
事務費支出	5,809,000
共同募金配分金事業費	4,481,000
助成金支出	2,153,000
その他の支出	3,041,000
予備費支出	71,000
合 計	93,833,000

予 算 総 額

93,833,000 円

令和2年度事業計画

急速な少子高齢化の進行や人口の減少に伴う過疎化、家庭環境の変化などによって、地域社会や家庭の様相は大きく変容し、地域コミュニティや人と人とのつながりの希薄化など、地域での様々な問題が深刻化し、さらには、従来の制度やサービスだけでは対応の難しい複雑・多様化した生活・福祉問題も増加しています。

こうした状況に適切に対応し、「地域社会づくり」「福祉のまちづくり」を実現するために、地域の住民・行政・民生児童委員・まちづくり協議会・ボランティアなど関係機関団体と協働しながら、「地域の支え合い」を大切に、地域を基盤にして解決につなげる生活全体を支援する仕組みづくりを行い、住民主体の福祉活動を一層の強化を図り、共に支え合う地域社会づくりを推進します。

さらに昨年度より、宇陀市の行政計画である「地域福祉計画」が策定されることを受けて、本会では地域福祉に関する活動・事業を具体化した「地域福祉活動計画」の策定を進めてまいりました。今年度も引き続き、「宇陀の地域力」の更なる向上を目指し、市民の誰もが安心して住み慣れた地域で暮らし続けることのできる、福祉のまちづくり実現のための取り組みを一層推進してまいります。

重点目標

- 1 福祉のまちづくりに向けてのネットワークづくり
- 2 ボランティア事業の推進
- 3 地域福祉活動計画の策定（継続）
- 4 成年後見制度における法人後見の充実
- 5 生活支援の仕組みづくり
- 6 総合相談支援体制の充実

≪主な事業内容≫

1 法人運営の適正化と組織の機能強化

2 安心安全ネットワークづくり

一人暮らし高齢者、障がい者等、誰もが安心して生活が送れるよう、地域での見守りを地域住民、自治会、民生児童委員、まちづくり協議会等との協働により、「地域づくり」体制づくりを図り、住み慣れた地域で共に暮らせるよう、見守り体制を構築し、支援体制を推進します。

3 地域福祉活動計画の策定

宇陀市の行政計画である「地域福祉計画」と一体となって、制度の充実だけでなく「思い」にも寄り添った支援体制を推進します。

市民同士の『つながり』や『支えあい』の活動が出来るように、地域福祉に関する活動・事業具体化した「地域福祉活動計画」の策定に着手いたします。

①策定委員会

②住民参加型ワークショップ

- ③ 一般住民・福祉関係団体等に地域・支え手アンケート調査
- ④ 地域福祉フォーラム
- ⑤ 策定調整検討会議

4 地域福祉支援活動事業

「共に支え合う地域福祉の推進」を目指した、地域活動を具体的に担っていくため、ボランティア活動の推進に取り組みます。

◆いきいきサロン

集会所等において、歌・軽体操・手芸・レクリエーション等を通じて高齢者の閉じこもりを防ぎ、交流の促進を図り、要支援・要介護状態への進行を防止します。

◆らくらくバスの運行

移動に困難な地域の一部で日常生活の便宜を図るため運行します。

◆高齢者等サポート隊

高齢者、障がい者など誰もが地域の中で安心して生活していくために見守り・声かけ訪問活動等の支援活動を行います。

◆お元氣コール

ひとりの暮らし高齢者等に安否確認を電話で行い、孤独感の解消を図ります。

◆声の便り広報

目の不自由な方に「広報うだ」、「社協だより」をテープ等に吹き込み貸し出します。

◆絵手紙通信

一人暮らし高齢者等に絵手紙を送り、心の交流を図ります。

5 生活支援体制整備事業

高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるようにするために、いきいきサロンや地域の見守り活動等を通じて、地域の実情や住民ニーズに応じた多様な支え合いの仕組みづくりの構築を行い、生活支援体制事業を推進します。

6 成年後見事業

高齢者や障がい者など判断能力が不十分なことにより、意思決定が困難な方の判断能力を補うため、社協が成年後見人となることにより、本人の財産管理、身上監護を行い、安心して日常生活を送ることができるよう支援します。

7 療育教室支援事業 こあら教室

発達の何らかの遅れが疑われるお子さんの個々の発達状態にあわ

せた支援や日中活動の場を提供し、一人ひとりの心身の健やかな成長を促すとともに、自立した生活を営むことができるよう基礎となる力を育てます。

8 ボランティアセンター事業

9 家計相談支援事業

家計収支の均衡が取れていないなど、家計に課題を抱える生活困窮者からの相談に応じ、家計の収支バランスを立て直すための課題を明らかにし、相談者自身が家計を管理できるように、早期の生活再生を支援します。

10 子どもの学習支援事業 (新規)

子どもの学習の習慣を身につけるとともに、日常生活の支援などを通して、自らの能力を伸ばし、社会で自立して生きていく力を身に付けることが出来るよう子ども将来に向けた包括的な支援を行う。

11 総合相談事業

- ① 日常的な総合相談
- ② 専門相談（弁護士・精神科医相談）

12 日常生活自立支援事業

判断能力に不安のある、高齢者や障がい者の方を対象に日常生活上の不安に対して、自立した生活が送れるよう、福祉サービスの利用援助、金融機関での払出し・預入れ等の援助を行います。

13 ウェルネスシニア健康学校事業

地域の高齢者の方々が、積極的に心身の健康維持、増進を図り、健康でいつまでも地域で暮らし続けられるように、地域の身近な方々で介護予防等の活動に取り組める、ボランティアの指導者を養成します。

14 ライフサポート事業

高齢者及び障がい者等の日常生活上の困りごとに対して、ちょっとした家事援助（食事の片付け・洗濯干し等）・ゴミ出し・電球交換などを行うことにより、住み慣れた地域で在宅生活を継続していくために、地域での暮らしを支える仕組みづくりを構築し、地域で活動していただける、ライフサポーターボランティアの養成を行います。

15 共同募金運動の推進

16 手話奉仕員養成事業

17 聞こえのサポーター養成講座

18 宇陀市医療介護あんしんセンターへの職員派遣

19 家族介護者交流事業

20 家族介護教室

21 生活困窮者支援事業

- ① 生活福祉資金貸付事業
- ② 緊急食料支援事業

22 広報誌等の発行

23 善意銀行の運営

24 福祉用具（車椅子）の貸与

25 不用品リサイクル

- ① 不用品のリサイクルの仲介
- ② 就職活動グッズの貸し出し

26 社会福祉大会の共催

27 その他福祉に関する事業

相談日のお知らせ

弁護士による福祉専門相談

【要予約 先着2件】

■日時 5月20日(水)
6月10日(水)
午前10時～正午まで

精神科医による専門相談

【要予約 先着2件】

■日時 5月18日(月)
6月15日(月)
午後2時～午後4時まで

場所・申込先 宇陀市社会福祉協議会

☎ 0745-84-4116 IP☎ 0745-88-9202

※ 弁護士・精神科医の相談日時と場所は、変更する場合があります。



リサイクル情報



★申し込みは、宇陀市社会福祉協議会までご連絡ください。

☎ 0745-84-4116 IP☎ 0745-88-9202

宇陀市社会福祉協議会では『もったいない』そんな心を大切に、リサイクルをしています。家庭にある不用品を譲ったり、求める人の仲介を行っています。ただし、家電製品は取り扱っておりません。譲っていただく品物は、希望者が現れるまでご自宅で保管していただきます。希望者が現れるまでに処分されましたら、宇陀市社会福祉協議会までご連絡ください。

☆譲ります☆

- ネコ用トイレ（ドーム型）
- 男子中学校制服上着（170A）
- むいぐるみ（スヌーピー 約50cm）

社会福祉法人 宇陀市社会福祉協議会

〒633-2221 奈良県宇陀市菟田野松井502番地
(宇陀市中央公民館 菟田野分館内)

部 署	電話番号	IP電話	FAX 番号
総務・地域 福祉支援係	0745 84-4116	0745 88-9202	0745 84-3600

宇陀市社会福祉協議会ホームページ
<http://www.udashi-shakyo.jp/>



善 意 銀 行

宇陀市善意銀行に次の方から預託いただきました。
厚くお礼申し上げます。
(2/1～3/31 受付分)

- ◆ 宇陀市ゴルフ協会
21,778円
- ◆ 宇陀市菟田野毛皮革産業振興協議会
175,500円
- ◆ 匿名・・・63円切手200枚
(絵手紙用として)

【問】宇陀市社会福祉協議会